



微生物で



世界を変える

名古屋大学発ベンチャー
株式会社フレンドマイクロブ

愛知県名古屋市千種区千種2-22-8 名古屋医工連携インキュベータ 104室

固定
電話 052-753-8208

携帯
電話 090-9120-3960

E-mail friendmicrobe@friendmicrobe.co.jp

HP <https://friendmicrobe.co.jp/>

公式 HP



Twitter



Facebook



微生物と友達に

微生物と酵素で SDGs達成に貢献

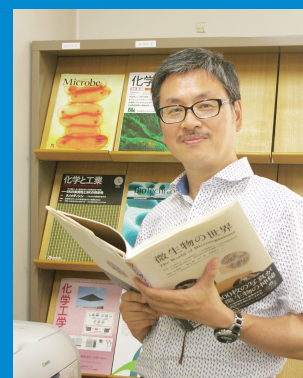
微生物とその酵素には無限の可能性があります。微生物は人の体内から深海まで地球上のあらゆる環境に適合できるため多様性に富んでいます。そのため微生物は人工物を含む多様な化合物を分解・合成できる可能性を秘めているのです。我々は”微生物を友だちに”を社名に掲げ、微生物を用いた技術を実用化し、社会実装していくことでSDGsの掲げる持続的社会的実現に貢献します。



起業の経緯 と

コア技術

東京工業大学大学院総合理工学研究科博士後期課程修了、博士(工学)。住友化学工業(株)など民間企業研究員、東工大助手、名工大准教授を経て、2011年より現職。2017年名古屋大学発ベンチャー、株式会社フレンドマイクロブを設立。同社取締役・会長を兼任。

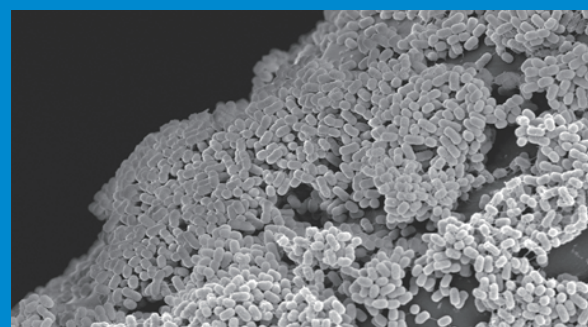


名古屋大学大学院工学研究科
堀克敏 教授

現取締役・会長である名古屋大学大学院工学研究科の堀克敏教授のもとに、多くの企業が、廃棄物処理など、SDGsに関係する様々な課題について相談にきていました。堀教授は、微生物や酵素を利用して課題解決を目指す応用研究から、その基礎となる反応・作用機構を解明し、理論を構築する応用基礎研究を推進してきました。多くの微生物・酵素関連技術を発明し、多数の特許を出願してきました。企業との共同研究も数多く、実施してきました。上記の背景からフレンドマイクロブは、微生物によって環境への負荷を軽減する為の研究及び技術開発に取り組む名古屋大学大学院工学研究科の堀克敏教授の研究成果を、事業としてシームレスに社会実装する為、設立されました。温暖化ガスの固定化や生物資源の保全などにも、フレンドマイクロブの技術は広がっています。

～研究テーマ～

バイオコントロール & バイオインターフェース



01

油分解事業

全世界で食用油・工業油などの油の使用量は増加しています。

当社の提案する技術は微生物による生物処理方法です。分離が難しい油に対して微生物を作用させることにより、油を分解して消滅させることで油由来の産業廃棄物の発生を無くし、低コスト化を図ることが可能となります。

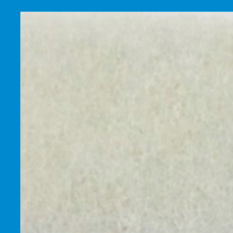
現在は、食品工場や油脂工場の排水処理の前処理工程である加圧浮上分離装置を代替可能な、圧倒的な油脂分解能力を誇る微生物製剤をシーズとした新しい排水処理方法を提供しています。

また、この高い油分解性能は洗剤への応用も可能であり、現在製品開発を進めています。

【換気扇フィルター洗浄試験】



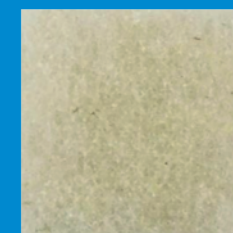
洗浄前



当社酵素洗剤
(1時間浸漬)



一般合成洗剤
(2時間浸漬)



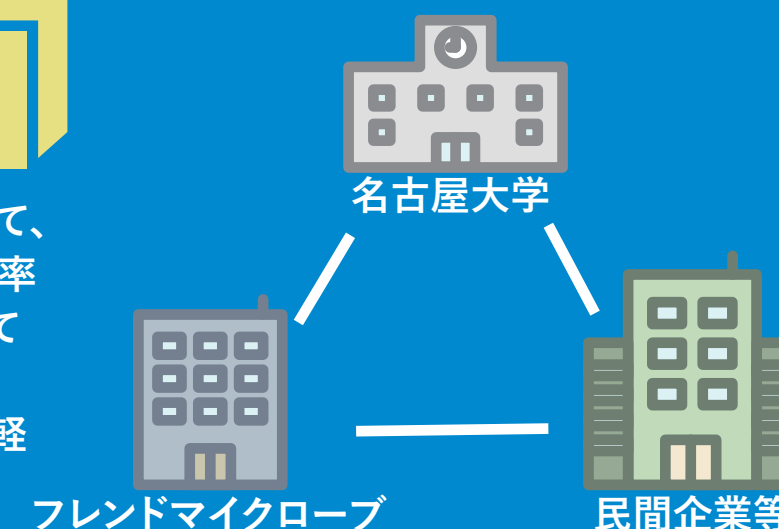
一般酵素洗剤
(2時間浸漬)

02

受託研究事業

当社では民間企業等からの委託を受けて、名古屋大学との3者共同研究により、効率的に研究を進める受託研究事業を行っています。

微生物ビジネスに興味がある方はお気軽にご連絡ください。



03

衛生管理用品事業

科学的に性能が証明された衛生管理用品を普及するべく、三井化学社と共同開発した高性能次世代マスク『 θ 』や、新型インナーマスク『タートル』を好評販売中です。

また、政府推奨フィルターを使用した空気清浄機と同程度の性能を有するメンテナンスフリーウイルス不活化装置『キルウィルZ MAX』も好評販売中です。

購入はこちらから♪

